ころ

（様式第４）

**【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】**

　令和　　年 月 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

理事長　　殿

住　　所

名　　称

代表者の役職・氏名　　　　　　印

※共同申請の場合は連名

小規模事業者持続化補助金に係る補助事業の内容・経費の配分の変更承認申請書

令和　年　月　日付けで交付決定通知（第　回受付締切分）のあった上記補助事業を下記のとおり変更したいので、小規模事業者持続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第１２条第１項の規定により承認を申請します。

記

１．変更の理由

２．変更の内容

（様式第５）

**【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】**

　　　令和　　年 月 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

理事長　　殿

住　　所

名　　称

代表者の役職・氏名　　　　　　印

※共同申請の場合は連名

小規模事業者持続化補助金に係る補助事業の中止（廃止）申請書

令和　年　月　日付けで交付決定通知（第　回受付締切分）のあった上記補助事業を下記のとおり中止（廃止）したいので、小規模事業者持続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第１５条の規定により承認を申請します。

記

１．中止（廃止）の事業名

２．中止（廃止）の理由

３．補助事業中止の期間（廃止の時期）

（様式第８）

**【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】**

　　　令和　　年 月 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

理事長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

名　　称

代表者の役職・氏名　　　　　　　印

※共同申請の場合は連名

小規模事業者持続化補助金に係る補助事業実績報告書

小規模事業者持続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第１８条第１項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．補助事業名（補助金交付決定通知書の日付を記載のこと。）

　　　　小規模事業者持続化補助金事業

　　　　（令和　年　月　日交付決定（第　回受付締切分））

２．事業期間

　　　　開始　　令和　年　　月　　日

　　　　終了　　令和　年　　月　　日

３．実施した補助事業の概要

（１）事業者名

（２）事業名

（３）事業の具体的な取組内容

（４）事業成果（概要）

（５）事業経費の状況

　　　・支出内訳書（別紙５又は別紙６）

（６）本補助事業がもたらす効果等

（７）本補助事業の推進にあたっての改善点、意見等

（別紙７）【様式第８：実績報告書に添付】

収益納付に係る報告書

事業者名：

番　　号：

　令和　年　月　日付けをもって交付決定の通知があった上記の補助事業に関し、補助事業の実施期間内における事業化等の状況について、小規模事業者持続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第２７条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

補助事業の実施結果の事業化等の有無

１．補助事業の実施結果の事業化　　　　　　　　　　　有　　　無

２．産業財産権等の譲渡又は実施権の設定　　　　　　　有　　　無

３．その他補助事業の実施により発生した収益　　　　　有　　　無

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 計画名 | 補助金額（A） | 補助対象経費（B） | 補助事業に係る売上額（C） | 補助事業に係る収益額（D） | 控除額（Ｅ） | 納付額（Ｆ） |
|  |  |  |  |  |  |  |

【記載注意事項】

（１）１．～３．において全て「無」（１．については、事業実施期間内に売上なし）の場合には、

上記の表への記入は不要。

（２）「補助金額（Ａ）」は、別紙５又は別紙６の支出内訳書に記載の「（３）補助金額又は（４）補助金額」をいう。

（３）「補助事業対象経費（Ｂ）」とは、別紙５又は別紙６の支出内訳書に記載の「補助対象経費合計（上記1.～13.）」をいう。

（４）「補助事業に係る売上額（Ｃ）」とは、補助事業期間における当該事業の売上額をいう。

（５）「補助事業に係る収益額（Ｄ）」とは、「補助事業に係る売上額（Ｃ）」から、同売上額を得るのに

要した額（補助対象経費以外の製造原価・販売管理費等）を差し引いた額をいう。

　なお、「補助事業に係る収益額（Ｄ）」がゼロまたはマイナスの場合には、（Ｄ）にゼロと記載する。

（６）「控除額（Ｅ）」とは、「補助事業対象経費（Ｂ）」のうち、補助事業者が自己負担によって支出し

た額」をいう。　控除額（Ｅ）＝補助事業対象経費（Ｂ）－補助金額（Ａ）

（７）「納付額（Ｆ）」＝（「補助事業に係る収益額（Ｄ）」－「控除額（Ｅ）」）

×（「補助金額（Ａ）」／「補助事業対象経費（Ｂ）」）　＊円未満切上げ

（注）補助事業に係る収益額等の算定に必要な資料を添付すること。

（注）共同申請の場合は、補助事業者ごとに作成すること。

（様式第９－１）

**【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】**

　　　令和　　年 月 日

独立行政法人中小企業基盤整備機構

理事長　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所

名　　称

代表者の役職・氏名　　　　　　　印

※共同申請の場合は連名

小規模事業者持続化補助金に係る補助金精算払請求書

小規模事業者持続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第２０条第２項の規定に基づき、補助金を下記のとおり請求します。

記

１．補助事業名（補助金交付決定通知書の日付を記載のこと。）

　　　　小規模事業者持続化補助金事業

　　　　（令和　年　月　日交付決定（第　回受付締切分））

２．請求金額（単位は円とし、算用数字を用いること。）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

うち（補助事業者名）＜代表事業者＞の請求金額　　　　　　　　　　円

　　（補助事業者名）＜共同事業者１＞の請求金額　　　　　　　　　円

３．口座情報

＊１．概算払を実施した

（チェックをいれてください）

　⇒　□はい　　□いいえ（いいえの場合は以下口座情報を記入してください）

＊２．＊１で「はい」を選択した場合、概算払請求書に記載の口座から変更がある

（チェックを入れてください）

⇒　□ない　　□ある（ある場合は以下口座情報を記入してください）

＊３．７項目（カタカナの名義含む）が記載された当該口座の預金通帳のページの

コピーを添付すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 振込先金融機関名 |  |
| 金融機関コード（４桁） |  |
| 支店名 |  |
| 店　　番　　号（３桁） |  |
| 預金の種別 |  |
| 口座番号 |  |
| 預金の名義(カタカナ) |  |

※共同申請の場合には補助事業者ごとに振込先情報等を記載すること。

（様式第１１－１）

【補助事業者保管用】

取得財産等管理台帳

事業者名：

番　　号：

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分  財産名 | 規格 | 数量 | 単価  （税抜） | 金額  （税抜） | 取得  年月日 | 保管場所 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）１．対象となる取得財産等は、取得価格又は効用の増加価格が小規模事業者持

続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第２５条第１項に定める処分制限額

以上の財産とする。

　　　２．数量は、同一規格であれば一括して記載して差し支えない。ただし、単価が

異なる場合には区分して記載のこと。

　　　３．取得年月日は、検査を行う場合は検収年月日を記載のこと。

　　　４．共同事業の場合は、記載する財産ごとに、「備考」欄に所有者名を記載のこ

と。

（様式第１１－２）

**【コロナ特別対応型・補助金事務局提出用】**

取得財産等管理明細表

事業者名：

番　　号：

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分  財産名 | 規格 | 数量 | 単価  （税抜） | 金額  （税抜） | 取得  年月日 | 保管場所 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）１．対象となる取得財産等は、取得価格又は効用の増加価格が小規模事業者持

続化補助金＜コロナ特別対応型＞交付規程第２５条第１項に定める処分制限額

以上の財産とする。

　　　２．数量は、同一規格であれば一括して記載して差し支えない。ただし、単価が

異なる場合には区分して記載のこと。

　　　３．取得年月日は、検査を行う場合は検収年月日を記載のこと。

４．共同事業の場合は、記載する財産ごとに、「備考」欄に所有者名を記載のこ

と。